

優ゆうは七代目市川團十郎だいまの五男にして

幼名を長十といひ河原崎権之助かはらさきごん養子と

なり権十郎とあらため後養父ようふの名を

継つぎ権之助となり又実家ちっか九代目

を継つぎておゝいに天下てんかに其技倆そのきりやうを

あらわし好劇家こうげきかの能く知ると

ころなりしが嗚呼あゝおしむべし

終つひに相州茅ヶ崎さむらいの孤松庵こしょうあんに

永眠えいみんせり